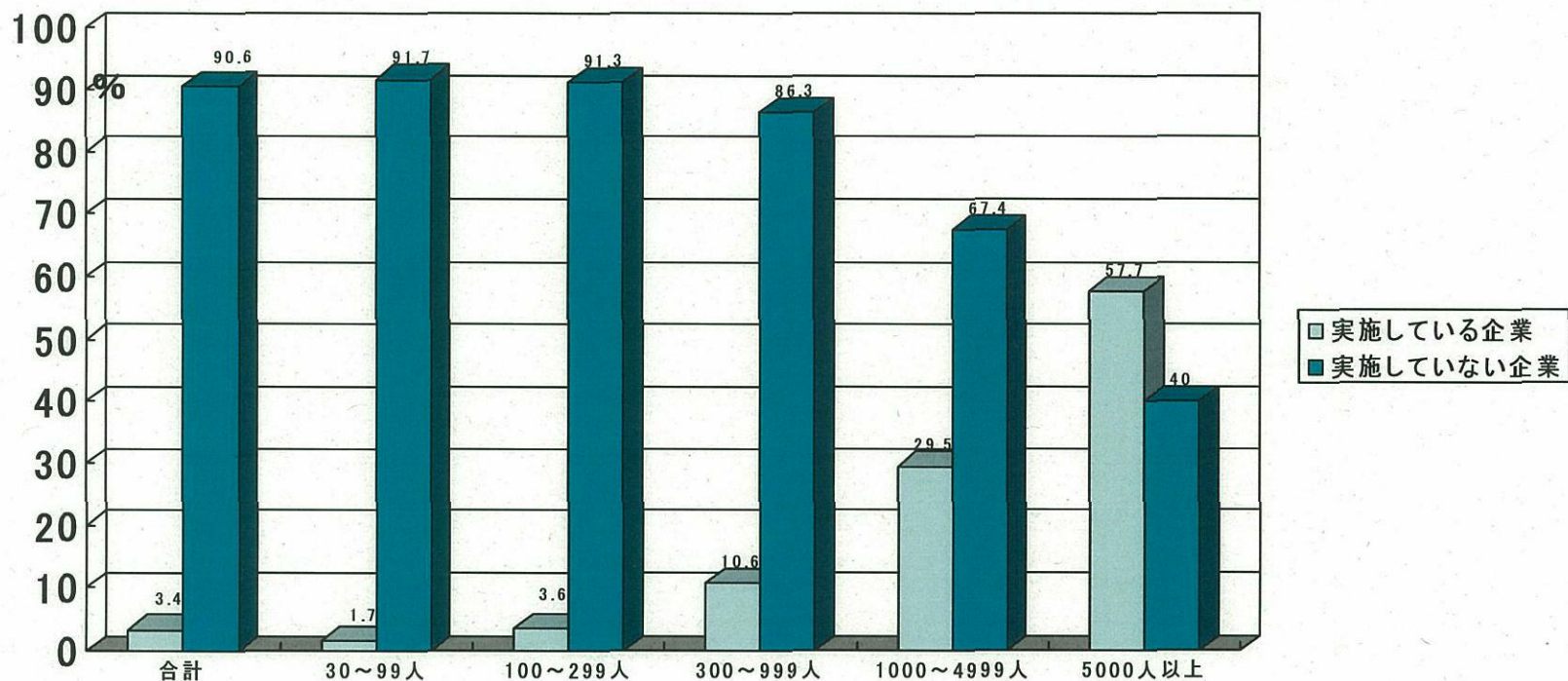


事業所規模別 社内人材公募制度の導入状況

大企業では、社内労働市場が大きいことから、社内人材公募制度の活用が図られている状況である。



資料出所:厚生労働省「平成14年雇用管理調査」(平成14年1月時点の状況を調査)
調査対象企業は、本社の常用労働者が30人以上の民間企業から、産業別、企業規模別に層化して無作為に抽出した約5800企業。回収率は、73.9%。
「社内人材公募制度」とは、ある「特定のプロジェクト・事業のための要員や一般に欠員が生じた場合の補充の募集源を社内の自由公募に求め、通常本人の上司を経由しないで応募することのできる制度」をいう。